

# 公民連携による庁舎整備の

# 実現可能性調査(サウンディング)を実施します！

福岡県大牟田市



大牟田市では、市民サービス及び災害対応の拠点となる市庁舎の機能向上をめざし、庁舎整備の方向性を検討しています。

大牟田市庁舎のうち、本館については、平成17年12月に国の登録有形文化財に登録されており、現在、利活用を含めた取扱いを検討しています。

このたび、民間事業者による本館の利活用も含めた公民連携による庁舎整備の可能性を把握し、今後の検討に生かすため、**サウンディング**を実施します。

「**エリア全体を一体的に整備できるかも…**」

「**本館と敷地を取得又は長期借地して、事業ができるかも…**」

といった民間事業者の皆様が持つ発想や視点などがありましたら、ぜひお聞かせください。



大牟田市役所 企画総務部 庁舎整備推進室(北別館4階)  
連絡先(委託業者):株式会社 日本総合研究所  
電話:080-9674-4976 メール:200010-omuta@ml.jri.co.jp

※詳しくは市のホームページをご覧ください。▶▶▶▶▶▶

大牟田市 庁舎整備 サウンディング

検索



大牟田市庁舎(本館)外観

◆大牟田市庁舎(本館)の概要  
【竣工】1936年(昭和11年)4月  
【設計】福岡県営繕課  
【構造】鉄筋コンクリート造4階  
／塔屋5階  
【延床面積】5,543㎡



議場(本館3階)



民間事業者による本館の利活用も含めた公民連携による庁舎整備の可能性について、民間事業者の皆様が持つアイデアをお聞きし、対話の内容を踏まえて、検討を進めていきます。

サウンディングのねらい



現在地及び笹林公園のエリアにおける  
庁舎整備の可能性を把握する



本館の利活用の可能性を把握する

庁舎整備や本館の利活用の事業費・維持  
管理費が抑えられる可能性を把握する

事業の主体となる民間事業者

本館と敷地を取得又は長期借地して、事業ができるかも…

エリア全体を一体的に整備できるかも…

庁舎整備と本館の利活用のプロジェクトを担えるかも…

本館以外の庁舎を解体すれば、敷地を活用して事業ができるかも…